車掌が乗務中に新聞を読んでいたことについて

車掌が乗務中に新聞を読んでいたことが判明しましたので、お知らせします。

1. 概 況

車掌が乗務中に新聞を読んでいた、というお客様からの電話を1月25日(水)にいただき、該当する社員に確認したところ、 同日札幌11時00分発小樽行き区間快速列車乗務中に、銭函~朝里間と朝里~小樽築港間において、後部乗務員室で新聞を読んでいたことが判明しました。

2. 対 策

昨年11月に車掌が乗務中に文庫本を読んでいた事象を受け、現在、 乗務員への指導強化等に努めているところではありますが、今回、同様 な事象を発生させてしまい、いまだに社員の意識が変わっていないこと を厳粛に受け止めております。

社員には、「すべての業務は『お客様の安全』のためにある」という 意識改革を再徹底するとともに、車掌は「列車の責任者」であるという 自覚を徹底認識させるために、引き続き、乗務員の添乗指導強化及び個 々人の指導に努めてまいります。